

# 藝ダイと京げい、 違うからこそオモシロイ

これからの芸術太学について



日**北野克彦** 東京藝術大学 学長



京都市立芸術大学 学長

2025 1/15 WED 18:00-19:30

# 京都市立芸術大学 C棟 講義室1

定員100名 事前申込制(先着順) 参加無料

言語:日本語(他言語への通訳なし)

京都市立芸術大学は、新たなキャンパスで芸術へのアクセスを広げ、さまざまな機関 との連携を通じて、未来を共創するための新たなスタートを切りました。

《イブニング・テラス》は、本学の教育や研究を広く公開し、芸術の知識と創造性を 京都の知恵、文化、技術につなげていただくための講座です。

今回は、東京藝術大学 学長の日比野克彦さんをお招きし、本学学長との対談形式でお話を伺います。テーマは、「藝ダイと京げい、違うからこそオモシロイ―これからの芸術大学について」。藝大と京芸、二つの芸術大学の違いや、日本の芸術大学として思いを同じくするところ、これからの芸術大学が目指すところなど、面白くて豊かな東西のアートの学び舎について語り合います。皆様のご参加をお待ちしています。

会場内誘導や座席等について、特別な配慮を必要とされる方は、1月10日までに、共創テラス・連携推進課まで ご相談ください。ご希望に沿うよう配慮のうえ、対応いたします。



# 藝ダイと京げい、違うからこそオモシロイ ― これからの芸術大学について

2025年1月15日 [水] 18:00-19:30 京都市立芸術大学 C棟 講義室1



定員100名 事前申込制(先着順) 参加無料 QRコードまたは次のURLからお申込ください。 https://eveningterrace0115.peatix.com

共催:寺田倉庫株式会社 協賛:株式会社チャーム・ケア・コーポレーション

### アプロリー 登壇者プロフィール

## 日比野克彦 ひびの・かつひこ

#### 東京藝術大学 学長

1958年岐阜県生まれ。東京藝術大学に在学していた80年代前半より作 家活動を開始し、社会メディアとアート活動を融合する表現領域の拡大に 大きな注目が集まる。その後はシドニー・ビエンナーレ、ヴェネチア・ビエン ナーレにも参加するなど、国内外で個展・グループ展、領域を横断する多 彩な活動を展開。また地域の場の特性を生かしたワークショップ、アートプ ロジェクトを継続的に発信。現在、岐阜県美術館、熊本市現代美術館に て館長、母校である東京藝術大学にて1995年から教育研究活動、2022 年から学長を務め、芸術未来研究場を立ち上げ、現代に於けるアートの更 なる可能性を追求し、企業、自治体との連携なども積極的に行い、「アー トは生きる力」を研究、実践し続けている。

# 赤松玉女|あかまつ・たまめ 京都市立芸術大学 学長

1959年兵庫県尼崎市生まれ。京都市立芸術大学大学院絵画専攻を修了 後、画家として活動を開始。イタリアでの創作活動などを経て、1993年 に本学油画専攻教員として着任。母校での教育活動と並走して、独自の絵 画表現の可能性を研究し、国内外の美術館やギャラリーでの作品発表を続 ける。そのほか、1980年代には3人のアーティストのユニットでの活動や、 2010年代には障害のある人々や家族、支援する人々と一緒にアートを通 した交流やサポートの実践を行う。2019年度の学長就任後は、京都芸大 が2023年度のキャンパス移転を契機に、地域の歴史や文化、企業や機関 と緩やかにつながりながら、より一層活発な芸術の拠点、新たな「創造の 現場」となることを目指して取り組んでいる。



東京藝術大学 (国際交流棟)



京都市立芸術大学

## 本学までのアクセス



#### 京都市立芸術大学 京都市下京区下之町57-1

- ▶JR・地下鉄「京都駅」駅前広場から徒歩約6分
- ▶近鉄「京都駅」から徒歩約10分
- ▶京阪電車「七条駅」1番出口から徒歩約10分
- ▶市バス「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ

https://www.kcua.ac.ip





## INFORMATION SHAT

公立大学法人 京都市立芸術大学 共創テラス・連携推進課 kyogei\_pr@kcua.ac.jp 2075-585-2006

寺田倉庫株式会社 事業推進チーム(窓口営業時間:平日10:00-18:00) 🗷 artstudiokyoto@terrada.co.jp 🥒 050-2018-0716 ※年末年始(2024年12月28日~2025年1月5日)除く